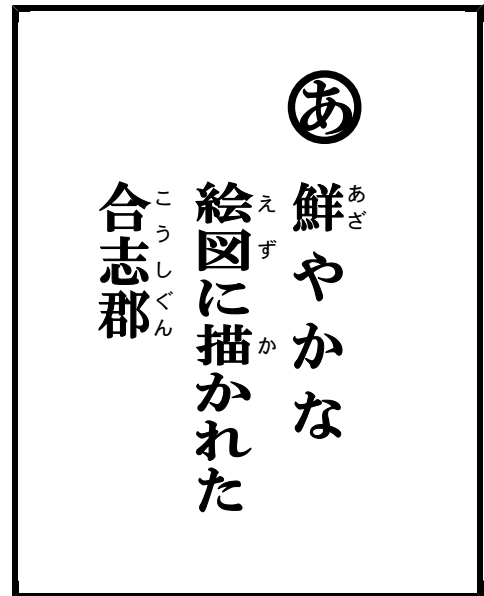


【合志郡絵図】

【あ】 鮮やかな 絵図に描かれた 合志郡



この絵図には、60cm×62.5cmの和紙に、主な道や各村落、里程(道のり)などが記されています。

合志郡の地形が色彩豊かに描かれており、細川藩政時代の郡内の地理を知ることができます。

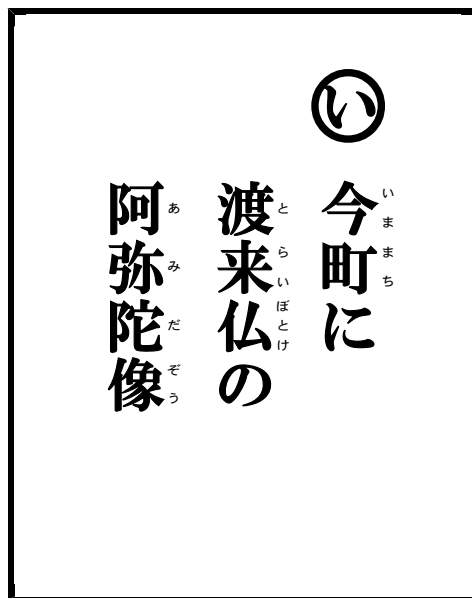
「弘化3年誌」の記載があり、作成時期と考えられます。絵図は、合志市歴史資料館に展示しています。

【駐車場】 ヴィーブル駐車場

【所在地】 ヴィーブル3階「歴史資料館」に展示

【今町座組阿弥陀如来像】

【い】 今町に 渡来仏の 阿弥陀像



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

二子区今町に伝わる朝鮮半島からの渡来仏です。高麗時代(915~1392年)後期に作られたとみられ、銅製で中は空洞になっており、肥満気味の作の多いこの時代としては珍しく細身で背筋が伸びています。複製を合志市歴史資料館に展示しています。

【駐車場】 ヴィーブル駐車場

【所在地】 ヴィーブル3階「歴史資料館」(複製を展示)
阿弥陀像は今町で保管

【 ヴィーブル 】

【う】 ヴィーブルは 体育・文化の 総合拠点



④
ヴィーブルは
体育・文化の
総合拠点

— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

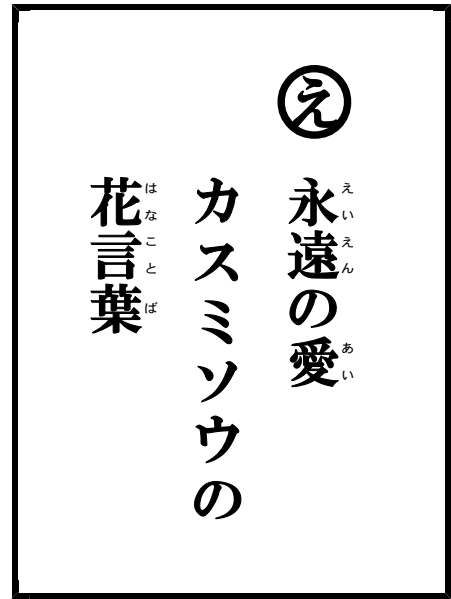
「ヴィーブル」は、合志市役所の東側にある建物で、文化・体育の総合拠点として平成7年にオープンしました。「ヴィーブル」とは、フランス語で「生きる」という意味です。

体育館・文化ホール・公民館・図書館・歴史資料館・トレーニングルームがあります。体育館では、全国的なスポーツイベントが、文化ホールでは講演会やコンサートが行われています。

【駐車場】 ヴィーブル

【 カスミソウ 】

【え】 永遠の愛 カスミソウの花言葉



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

カスミソウは、合志市の「市の花」です。花言葉は、永遠の愛、清い心。生産量全国1位(平成30年)の熊本県にあって、やわらかで清楚な印象のこの花は、合志市でも盛んに栽培されています。

細く繊細な枝にたくさんの白い小さな花をつけ、花束やフラワーアレンジメントなどの切り花では、名わき役としておなじみです。

【 永田支石墓 】

【お】 大石を 乗せて支える 石の墓



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

弥生時代前半の代表的な墓です。基礎となる数個の石の上に巨石を乗せた構造で、朝鮮半島から伝わった葬制です。

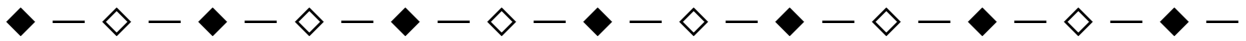
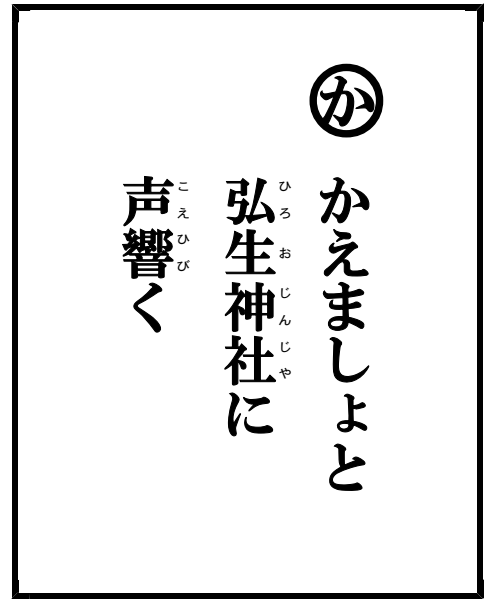
県内では、合志川流域に多く、この永田支石墓も2mを超える大石が覆っています。野々島市民センターの近くにあります。

【駐車場】 野々島市民センター

【所在地】 市民センターから大津方面へ徒歩5分

【 弘生菅原神社ウソ替祭 】

【か】「かえましょ」と 弘生神社に 声響く



弘生菅原神社は合生の弘生区にあり、この祭は毎年11月29日に実施されます。祭当日に氏子に番号札が配られ、「かえましょ」という声とともに周りの人と取り替え、その後、富突きで同じ番号が当たった人に商品が贈られます。

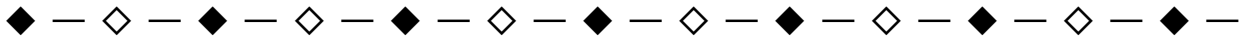
富突きの木箱には「天保元(1831)年」の文字が記されており、現在も使われています。

【駐車場】 合生グラウンド駐車場（イベント中禁止）

【所在地】 「合生グラウンド」から北へ100m

【 木瀬遺跡 】

【き】 木瀬遺跡 古代の鏡 S字文



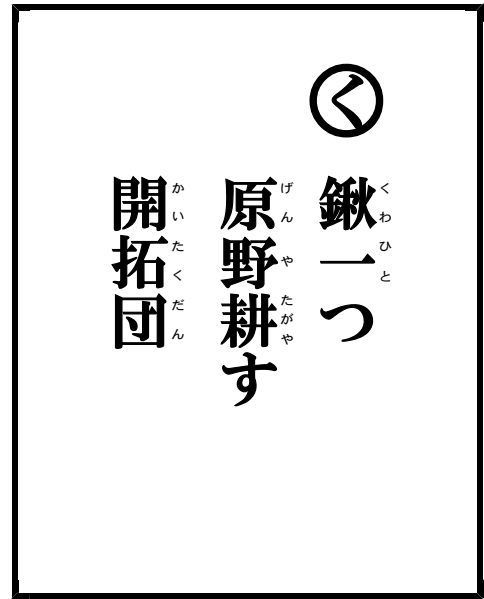
木瀬遺跡は、上庄区にある弥生時代の遺跡で、5軒の住居跡と集落を取り巻く壕が確認されました。

出土品としては、土器や石器のほか、直径5cmほどの青銅器の鏡である「S字文鏡」が出土しています。また、本遺跡は、竹迫城の惣構え(外堀)の北端部に位置しています。

【駐車場】 なし

【 開拓地 】

【く】 鋤一つ 原野耕す 開拓団



戦前・戦後の食糧が乏しい状況や戦災者等の仕事確保
対策として、群区(南群地区)、黒石原区、若原区、黒石区、
新開区などで開拓事業が行われました。

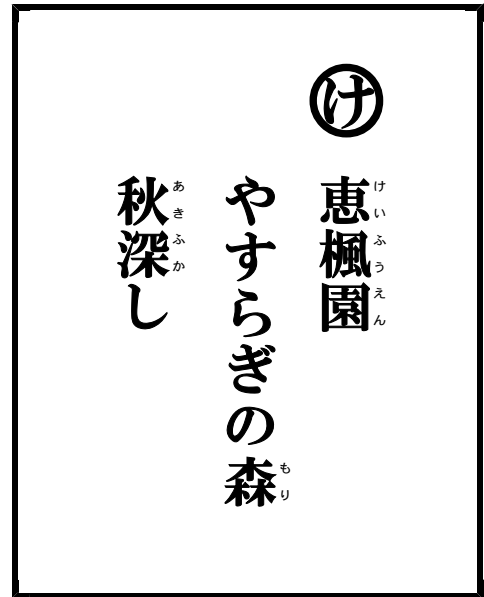
開拓地の大部分が荒地でしたが、言葉では言い表せ
ないほどの困難を越え、明日への希望と生活のため
開拓者精神で挑み、食料の生産量を増やし、自給化に大
きく貢献しました。

【開拓碑】 若原公民館内（西合志図書館北側）

【新開開拓碑】 新開公民館前

【 菊池恵楓園 】

【け】 恵楓園 やすらぎの森 秋深し



菊池恵楓園は、再春医療センターの北側にあり、明治42年「公立九州らい療養所」として開設、明治44年「九州療養所」に改称、昭和16年に「国立療養所菊池恵楓園」となりました。

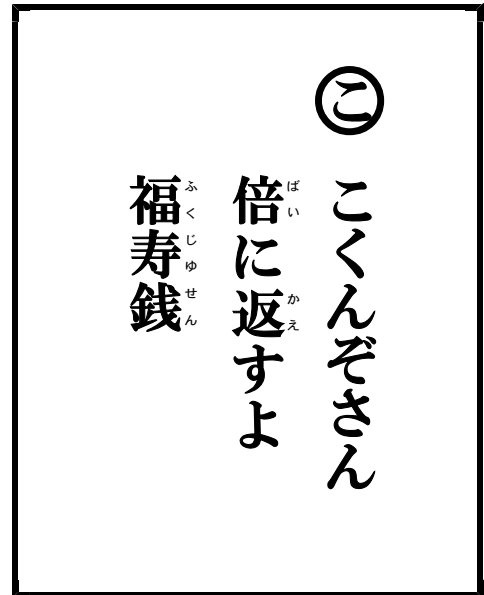
「ハンセン病」患者の収容を主な目的とした療養所は、患者の治療の場、また回復者の生活の場へと変わってきました。入所者は、この病と向き合いながら、人権運動や文化活動に力を尽くしています。

【駐車場】 菊池恵楓園駐車場

【所在地】 栄3796番地

【 虚空蔵さん 】

【こ】 こくんぞさん 倍に返すよ 福寿銭



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

上庄区虚空蔵谷（蛇ノ尾公園内）の洞窟に虚空蔵菩薩が祀られており、「こくんぞさん」の名称で親しまれています。

毎年祭日である元日と1月13日には多くの参拝者が訪れ、ご利益があった場合、頂いた5円玉の福寿銭を翌年倍以上でお返しに来るといふ風習があります。

【駐車場】 「蛇ノ尾公園駐車場」から徒歩5分

【所在地】 上庄区 蛇ノ尾公園内

【 竹迫日吉神社 楼門・社殿 】

【さ】 三百余年 竹迫神社は 今もなお



③
三百余年
竹迫神社は
今もなお

竹迫日吉神社は合志小学校近くにあります、正治2(1200)年、竹迫氏の祖、中原師員の創建と伝わります。

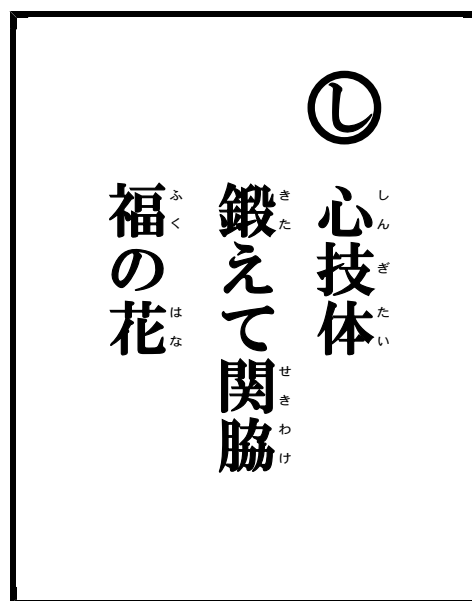
現存する楼門は、建築技術や彫刻などの様式から、安土桃山時代から江戸時代の造りと推定され、社殿は宝永年間(1704～11年)に再建されたものと伝わります。

【駐車場】 数台可能

【所在地】 合志小駐車場入口から北側へ徒歩3分

【 福の花（関取） 】

【し】 心技体 鍛えて関脇 福の花



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

福の花は大相撲の関取で、昭和15年合志村豊岡に生まれ、本名は松井孝一(旧姓福島)。身長182.5cm、体重120kg。昭和30年に出羽ノ海部屋入門初場所。40年秋場所で新入幕。以来引退するまで、通算出場1257回。最高位は関脇で敢闘賞を4回受賞し大活躍しました。

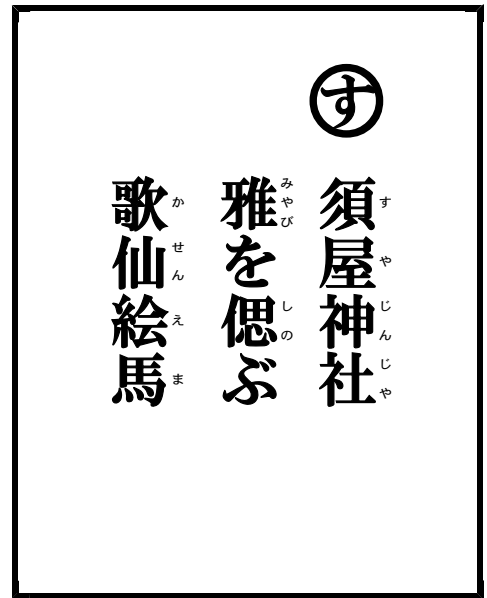
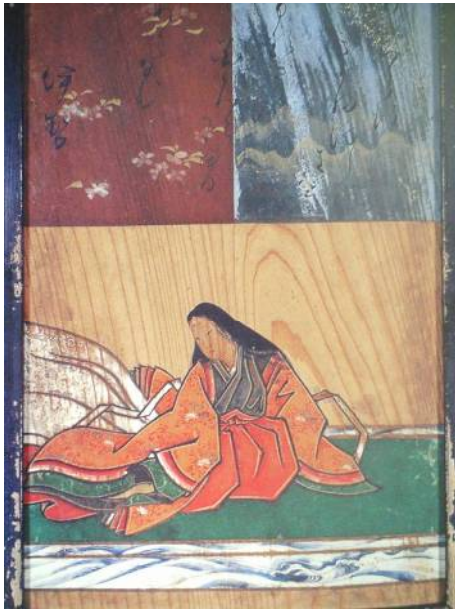
トロフィーやまわしなどは、合志市歴史資料館に展示しています。

【駐車場】 ヴィーブル駐車場

【所在地】 ヴィーブル3階「歴史資料館」内に展示

【 須屋神社三十六歌仙絵馬 】

【す】 須屋神社 雅を偲ぶ 歌仙絵馬



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

寛政4(1792)年、肥後藩の御用人であった竹原勘十郎により須屋神社に奉納されました。

絵は、藩のお抱え絵師の矢野良勝と衛藤良行が描き、和歌はすべて勘十郎が自ら筆をとっています。

合志市歴史資料館に寄託され保管し、その一部を展示しています。

【駐車場】 ヴィーブル駐車場

【所在地】 ヴィーブル3階「歴史資料館」内に展示

こくりゆうせつかん
【 石立石棺 】

【せ】 石棺の 屋根全体に 三角文



④
石棺の
屋根全体に
三角文

— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —
この石棺は合生の生坪区にあり、市内で唯一の
装飾石棺です。

古墳時代中期(5世紀頃)の阿蘇凝灰岩からなる家型の
石棺で、棺のふたは一枚岩を屋根の形にくりぬいてあり、
棺身は板材6枚を組み合わせて作られています。

屋根全体に、線刻で並列三角文を施しています。

【駐車場】 ありません

【所在地】 合生・生坪区

【 竹迫城跡 】

【そ】 そうがま 惣構え まわりをめぐる たかばじょう 竹迫城



③

そうがま 惣構え
まわりをめぐる
たかばじょう 竹迫城

— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

かまくらじだいしよとう 鎌倉時代初頭、じとうしき 地頭職として下向した竹迫氏の祖、
なかはらもろかず 中原師員が築いたと伝わります。

たかばしやく 竹迫氏約320年、ねん 合志氏約80年の居城として、こうし 合志
ぐん 郡一帯の統治の拠点として栄えましたが、てんしよう 天正13(158
ねん 5)年、しまづし 島津氏との戦いで落城しました。

しゆういやく 周囲約5.9kmの惣構え(外堀)が注目されています。
たかばじょうあと 竹迫城跡は公園になっており、かみのしようく 上庄区にあります。

【駐車場】 竹迫城跡公園駐車場 (20台)

【所在地】 上庄 227番地 (竹迫城跡公園)

【 竹迫城絵図 】

【た】 ^{たかばじょう} 竹迫城 ^{えず} 絵図を ^{えが} 描いた ^{これのり} 惟矩さん



た

竹迫城

絵図を描いた
惟矩さん

— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

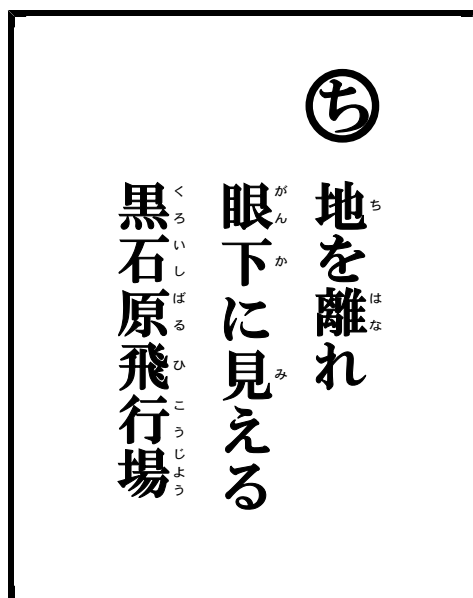
文政8(1825)年、大塚惟矩によって描かれました。
竹迫氏・合志氏時代の城跡や館・寺・田・道・集落・
空堀の状況が克明な説明文とともに描かれています。
絵図は2幅あり、城域を推測する上で大変貴重な資料
です。

【駐車場】 ヴィーブル駐車場

【所在地】 ヴィーブル3階「歴史資料館」内に展示

【黒石原(飛行場)奉安殿跡】

【ち】 地を離れ 眼下に見える 黒石原飛行場



黒石原飛行場は、昭和13年逓信省熊本地方航空機乗員養成所として開所しました。昭和19年、太刀洗陸軍飛行学校黒石原分教場が開設され、同年、陸軍が接收し養成所は閉鎖、終戦間際には特攻隊中継基地となりました。

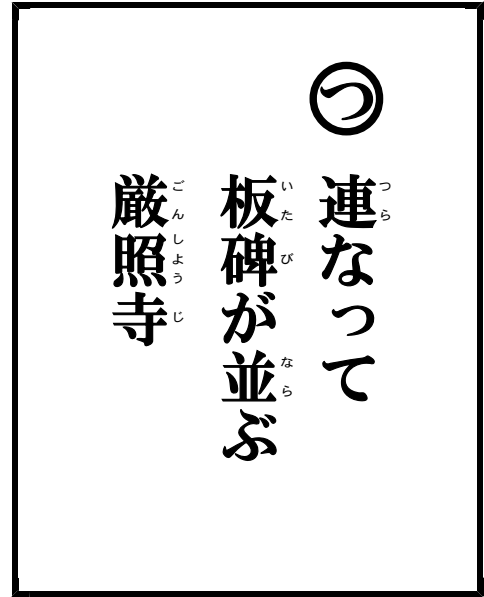
養成所時代の「奉安殿」(天皇と皇后の写真と教育勅語などを安置した建物)が、県内で唯一原形を留めて現存しています。

【駐車場】 黒石原コミュニティーセンター

【所在地】 豊岡 1900-29番地

【ごんしやうじ 巖照寺のいたびくん 板碑群】

【つ】 つら 連なって いたび 板碑が なら 並ぶ ごんしやうじ 巖照寺



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

たかば 竹迫の かみまち 上町にある ごんしやうじ 巖照寺には 5 基の いたび 板碑があり、 もつと 最も ふる 古いものは たいえい 大永 5 (1525) 年の ねん 逆修碑、 あみださんぞん 阿弥陀三尊 ほんじいたび 梵字板碑で、 ぞうえい 造営の ちゆうしんてき 中心的名僧侶を そうりよ 始め 130 名の めい 法名 ほうみよう が かくにん 確認できます。

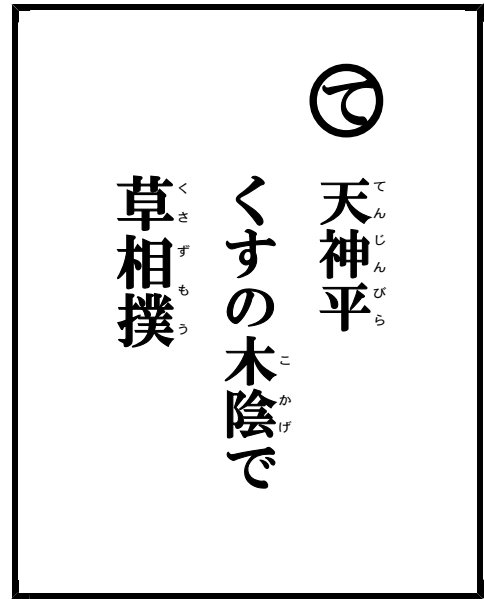
その他、 ほか 竹迫町の たかばまち 住民層の じゆうみんそう 名も見え、 な 中世における ちゆうせい 竹迫町の たかばまち 様子を知る ようす ことができる し 文化財です。

【**駐車場**】 **竹迫みのり保育園・駐車場**
(訪問時間注意・駐車許可が必要)

【**所在地**】 **竹迫 1794番地**

【 天神平の樟 】

【て】 天神平 くすの木陰で 草相撲



合志市で最も大きな木で、上庄区にあります。

幹回りは6.18mで、樹高は22mあります。枝張は、東西、南北にそれぞれ約25mあり、樹齡は350～400年と推定されています。

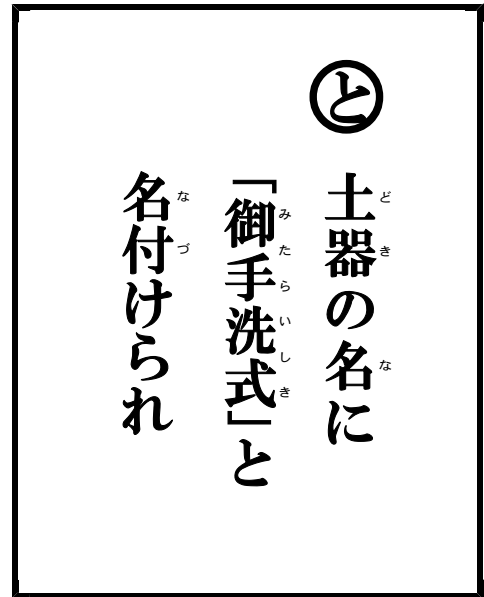
明治の末頃までは、祭日に草相撲が催され、大変な賑わいだったそうです。

【駐車場】 ありません

【所在地】 上庄公民館から西へ700m

【 御手洗遺跡 】

【と】 土器の名に「御手洗式」と名付けられ



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

御手洗遺跡は竹迫城跡公園東側の乙丸地区にあり、縄文時代後期の遺跡として広く知られています。

この遺跡からは、土器や石斧(おの)、古墳時代の土師器や高杯が出土しました。

昭和の初め、ここで見つかった土器は縄文後期の土器として「御手洗式土器」と命名され、学会の注目を集めることとなりました。

【駐車場】 ありません

【所在地】 乙丸葉たばこ生産組合共同乾燥施設向い側

【 竹迫観音祭 】

【な】 夏の夜に 鐘ならし引く ドランジャー



な
夏の夜に
鐘ならし引く
ドランジャー

この祭は、毎年7月の第2土曜日の夕方から行われる
県内でも最も早い夏まつりです。

幔幕を張り、行燈を灯して太鼓を乗せた木製のドラン
ジャーと呼ばれる台車を、若衆が曳きまわし竹迫観音堂
へ奉納します。

この祭は、竹迫の上町・下町・横町で行われます。

【駐車場】 祭の当日に指定された駐車場へ

【 旧熊本回春病院日光回転家屋 】

【に】 日光の 動きに合わせて 回る家



に
日光の
動きに合わせて
回る家

— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —
この「回転家屋」は、菊池恵楓園「社会交流会館」前の噴水南側にあり、旧熊本回春病院の創設者ハンナ・リデル女史により建てられました。

床下のキャスターにより、太陽の動きに合わせて回転でき、当時は日光浴や患者さんの相談の場として使われていました。

ハンセン病の歴史を語る資料で、その構造が貴重であることから、平成20年「国登録有形文化財」に登録されました。

【駐車場】 菊池恵楓園駐車場

【所在地】 菊池恵楓園 社会交流会館前

【 黒松古墳群 】

【ぬ】 ヌレ観音 古墳の上に おわします



ぬ
ヌレ観音
古墳の上に
おわします

— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

合生の黒松区にある大小6基の円墳からなる黒松古墳群は、古墳時代(5世紀頃)の築造と考えられています。

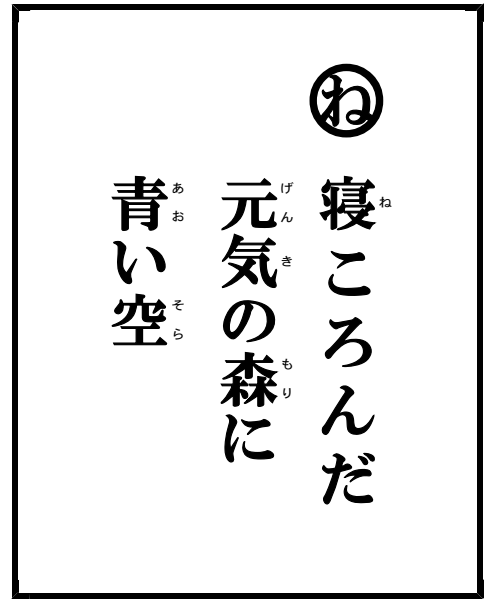
1号古墳は、頂上に3体の石仏が祀られており、通称「ヌレ観音古墳」と呼ばれています。直径約40m、高さ約7mあり県下でも最大級の円墳です。

【駐車場】 あります

【所在地】 合生黒松区 ヌレ観音古墳

【 元気の森公園 】

【ね】 寝ころんだ 元気の森に 青い空



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

元気の森公園は、人口増加の著しい市南部の泉ヶ丘団地の南側にあり、緑地保存、コミュニティ形成、健康づくりの場としてオープンしました。

園内には散歩やジョギングに利用されている約600mの園周路、幼児向けの遊具や水路もあります。

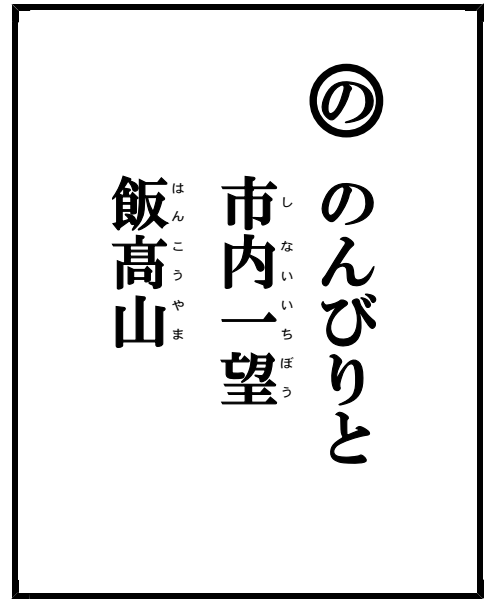
四季の情緒も味わえて、野鳥、昆虫観察なども楽しめる公園となっています。

【駐車場】 元気の森公園駐車場（50台）

【所在地】 幾久富1909-1090

【 飯高山（公園） 】

【の】 のんびりと 市内一望 飯高山



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

飯高山は、杉並台団地の北側にある標高124.3mの里山で、公園は都市化する地域における自然緑地での憩いの場、健康づくりの場ともなっています。

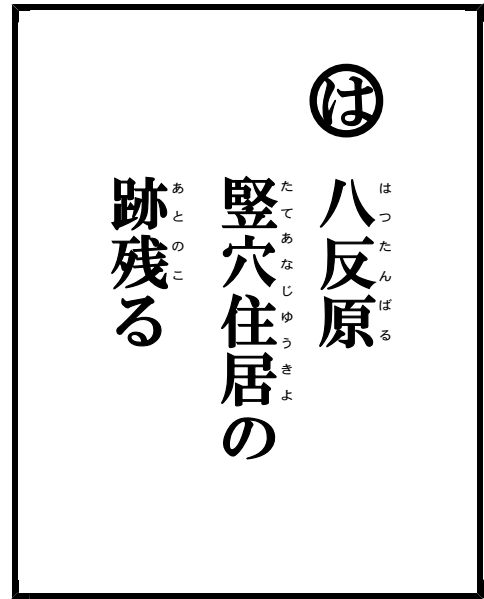
遊歩道やイベントとして利用できる芝生広場、山頂からの市内景観を楽しめる展望台等もあります。クヌギ等の樹木では、昆虫や野鳥も観察でき、自然観察の恰好の場所となっています。

【駐車場】 飯高山公園駐車場（60台）

【所在地】 幾久富 1639-9 杉並代団地北側

【八反原遺跡】

【は】 はつたんばる 八反原 たてあなじゅうきよ 竪穴住居の あとのこ 跡残る



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

この遺跡は合生・弘生区にあり、縄文時代から平安時代の複合遺跡です

各時代の土器のほか、縄文時代の石器、弥生時代の鉄器・青銅鏡・ガラス玉・環濠・竪穴式住居跡、古墳時代の方形周溝墓・円墳・箱式石棺・奈良時代や平安時代の竪穴住居跡などが見つかりました。

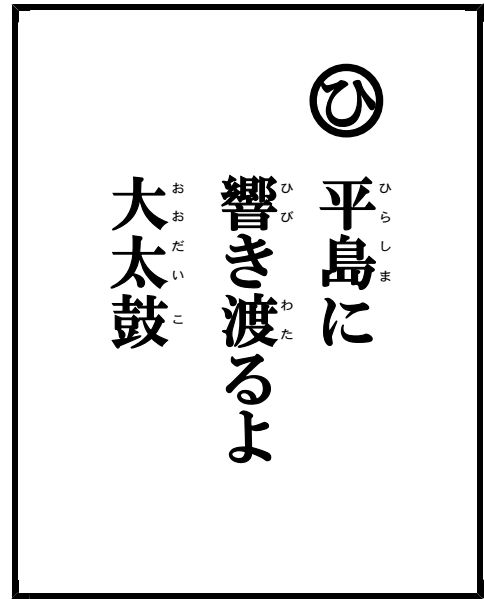
出土物は、合志市歴史資料館に展示しています。

【駐車場】 合生グラウンド駐車場（イベント中禁止）

【所在地】 「合生グラウンド」から北へ100m

【平島の大太鼓】

【ひ】 平島に 響き渡るよ 大太鼓



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

この大太鼓は、明和8(1771)年、浄歸寺の落慶法要の際に奉納されたものと伝わります。

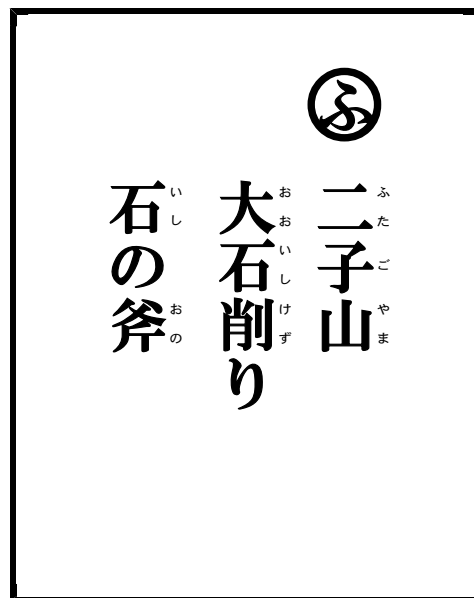
ケヤキの一本くりぬき作りで、直径が134cm、胴回りが420cmあり、(張主)平右門、(木長)理平・右次郎・彦次郎・善次郎などの名が記されています。

【駐車場】 栄市民センター

【所在地】 栄市民センター駐車場

【 二子山石器製作遺跡 】

【ふ】 二子山 大石削り 石の斧



二子山石器製作遺跡は、西合志中央小学校の南側にあり、縄文時代後期～晩期にかけての打製石斧（おの）の製作跡です。

石器は周辺の遺跡からも出土しており、当時の交易範囲や製作過程を知る上で重要であることから、昭和47年「国指定史跡」に指定されました。他に円墳2基や西南戦争の際の陣地跡があります。

【駐車場】 あります（行き方は市HP参照）

【所在地】 西合志中央小学校・南側

【ユーパレス^{べんてん}弁天】

【へ】 弁天^{べんてん}の 健康ランド^{けんこう} ユーパレス



へ
弁天^{べんてん}の
健康ランド^{けんこう}
ユーパレス

— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —
弁天山^{べんてんさんちか}近くにある「ユーパレス^{べんてん}弁天」は、熊本県最大級の
広々とした健康ランドレジャー施設です。

温泉の泉質は、美肌^{びはだ}に良いナトリウム塩化物炭酸水素^{えんかぶつたんさんすいそ}
塩^{えん}で、湯冷めしにくく、優れた入浴効果^{にゆうよくこうか}があります。

屋内には、一年中楽しめる温水プールやトレーニング
ジム、屋外には、グランドゴルフ場も完備^{かんび}しています。

【駐車場】 ユーパレス弁天駐車場（200台）

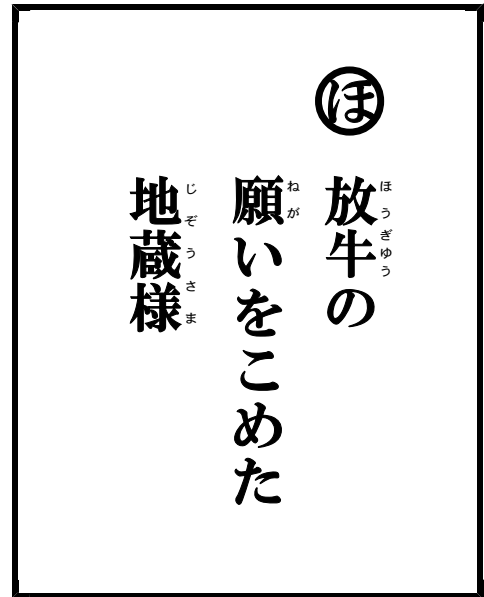
【所在地】 野々島 2441-1番地（ユーパレス弁天）

【放牛地蔵】

【ほ】 放牛の 願いをこめた 地蔵様



矢具神社 東南 上須屋郵便局裏 ふれあい館 南
交差点 十字路 道路際



江戸時代、放牛と呼ばれる僧侶が県内各地に石地蔵を建立しました。現在107番までと無番8体が確認されています。

市内には3体の放牛地蔵があり、北から、野々島の外園にある野々島の「矢具神社」東南の交差点、「合志市保健福祉センターふれあい館」南の道路際、「上須屋郵便局」裏にあります。



【駐車場】 「ふれあい館」のみあります（30台）

【所在地】 須屋 2251-1番地（ふれあい館）

【合志マンガミュージアム】

【ま】マンガ本 読み放題の ミュージアム



Ⓜ
マンガ本
読み放題の
ミュージアム

—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—◆—◇—
 合志マンガミュージアムは、西合志図書館北側に
 あります。明治期の風刺マンガ、貸本マンガなどの
 貴重なマンガ資料や現代の単行本など約7万冊を収蔵
 し、その中から選び出した1960年代～現在までの
 マンガ約1万5千冊は読み放題です。

大人は懐かしいマンガに、子どもはおもしろいマ
 ンガに出会えると共に、マンガで合志や熊本の歴史
 と文化が学べます。

【駐車場】 西合志図書館駐車場（30台）

【所在地】 御代志1661-265番地（西合志図書館）

【 大塚惟精 】

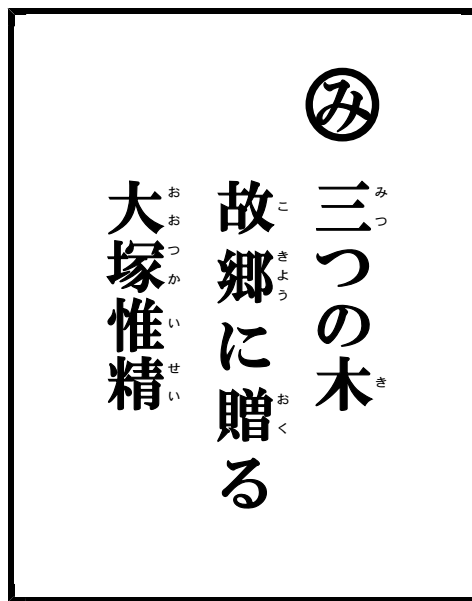
【み】 三つの木 故郷に贈る 大塚惟精



大塚惟精



顕彰碑



大塚惟精は、明治17(1884)年竹迫上町に生まれ、大正から昭和にかけて我が国官界で活躍、県知事、貴族院議員などを歴任した偉人です。

母校である当時の竹迫小での講演で「母校に、正直・働き・勇気の三本の木を植えていく。すくすく育ててほしい」と呼びかけました。

竹迫小跡地に、顕彰碑が建立されています。

【駐車場】 ヴィーブル駐車場

【大礼服】 ヴィーブル3階「歴史資料館」

【顕彰碑】 竹迫児童公園 わんぱく広場内

【 群 山 】

【む】 ^{むれやま} 群山の ^{がんかみ} 眼下に見える ^{じゆずはら} 数珠が原



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —
アンビー熊本から南西に見える群山は、標高145m。
昔から山全体が信仰の対象となっており、頂上には「権現
さん」（写真）が祀っております。

人々は、頂上に登ると石ころを
手に三段の石塔の権現さんを順に
叩いて、「ゴン・ゲン・サン」と唱
え拜んでいました。



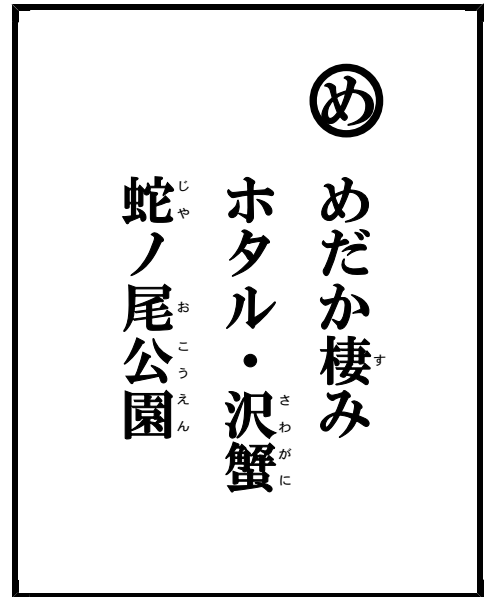
群山と飯高山の間のくぼ地を「数珠が原」といい、そ
の地名の由来については昔話があります。

【駐車場】 ありません

【所在地】 豊岡

【 蛇ノ尾公園 】

【め】 めだか棲み ホタル・沢蟹 蛇ノ尾公園



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

竹迫城跡公園の北東にあるこの公園は、自然地形を生かした公園として整備され、四季折々に美しい景色が楽しめます。水生生物や昆虫なども生息しています。夏には、幻想的なホタルの美しい光を楽しむことができます。

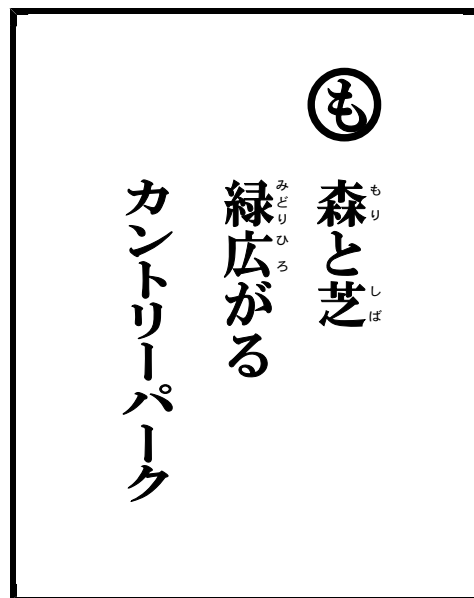
苧扱川の水源地を含む一帯は川幅が狭くなり、蛇の尻尾に似ているところから、「蛇ノ尾」と呼ぶようになったといわれています。

【駐車場】 蛇ノ尾公園駐車場（20台）

【所在地】 上庄

【 県農業公園(カントリーパーク) 】

【も】 森と芝 緑広がる カントリーパーク



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

熊本電鉄の御代志駅近くにある県農業公園（カントリーパーク）は、学習・遊び・解放感の三つの観点から、「農」への理解が深まるように配慮された公園です。

植木まつりやバラまつりなど、年間を通してイベントが開催されています。休日には、広い芝生と緑の森を求めて、多くの家族連れが来園し、県内有数のレジャースポットとして親しまれています。

【駐車場】 県農業公園カントリーパーク駐車場
【所在地】 栄 3802-4番地（県農業公園）

【クヌギ】

【や】 やわらかな 木漏れ日そそぐ クヌギの木



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

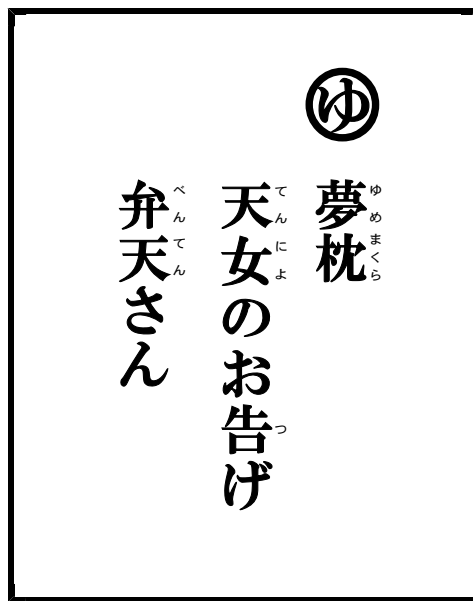
クヌギは合志市の「市の木」で、「国木」からきたとの由来もある落葉樹です

夏は木陰で憩いの場を、秋は子どもたちに夢(どんぐりゴマ遊び等)を与えている合志市にふさわしい木です。

昆虫が集まり、どんぐりが採れ、葉は腐葉土に生かされ、シイタケの原木にもなる有用な木です。

【 弁天山（公園） 】

【ゆ】 夢枕 天女のお告げ 弁天さん



— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

北熊本スマートIC（インターチェンジ）東側にある
弁天山は、市内で最も高い山（145.7m）で、頂上には
展望台、園内には遊具や周遊道路があります。

古くから、山全体や山頂の大石は神として崇拝されて
きました。聖徳太子の頃、紫の雲がたなびき、美しい音楽
が響いてきて、愛樂寺の僧侶・泊転の夢枕に現れた天女
のお告げにより弁天さんが祀られたといわれています。

【駐車場】 弁天山公園駐車場（56台）

【所在地】 野々島 1990番地（弁天山公園）

【 須屋小屋地蔵祭 】

【よ】 四体の 地蔵見守る 須屋小屋祭



よ
四体の
地蔵見守る
須屋小屋祭

堀川駅から100mほどの北方向にある須屋小屋で行われるこの祭は、交通安全の祈願と地域住民の交流を深める祭りとして、4体のお地蔵さんが見守る中、毎年8月に開催されています

明治の終わりから約50年間続き、一時中断した後昭和51年に復活し、出し物や出店で賑わっています

【駐車場】 祭り当日に指定された駐車場へ

【 豊岡宮本横穴群 】

【ら】 来世へと 横穴に眠る 古代人



④
来世へと
横穴に眠る
古代人

— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —

竹迫日吉神社北側の芋扱（塩浸）川沿いにある、古墳時代後期（約1500年前）の横穴の墓です。

31体分の人骨のほか、イモガイ製の貝輪や金環、ガラス玉・勾玉・武具や馬具などが出土しました。

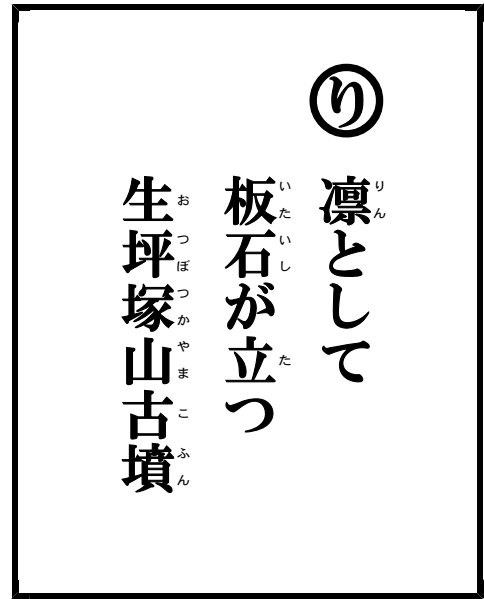
現地には、見学路や説明看板が整備されており、また装身具や武具は、合志市歴史資料館に展示しています。

【駐車場】 合志中部保育園駐車場横・看板あります

【所在地】 豊岡

【 生坪塚山古墳 】

【り】 凛として 板石が立つ 生坪塚山古墳



生坪塚山古墳は合生の生坪区にある古墳時代中期(5世紀頃)の円墳です。

直径約30m、高さ約4mあり、すそ部分が少し削られていますが、築造当時の姿をほぼ留めています。頂上に立つ板石が棺のふたと伝えられており、内部構造は箱式石棺か竪穴式石室のどちらかと考えられています。

【駐車場】 ありません

【所在地】 合生・生坪

【 妙泉寺公園 】

【る】 りり色の 夕陽に映える 妙泉寺



る
るり色の
夕陽に映える
妙泉寺

西須屋団地の北、須屋神社に隣接していた妙泉寺は現存しませんが、中世、菊池氏の流れをくむ須屋一族が、湧水が絶えないことを願い建立したといわれています。

妙泉寺公園には、ジョギングやウォーキングのできる外周路、水遊びのできる親水池、また子どもの遊べる遊具や運動のための健康具があり、地域住民の憩いの場、健康づくりの貴重な場所となっています。

【駐車場】 妙泉寺公園（10台）

【所在地】 須屋 732-2番地（妙泉寺公園）

【 医音寺跡 】

【れ】 連綿と 続く栄枯の 医音寺跡



れ
連綿と
続く栄枯の
医音寺跡

— ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ — ◇ — ◆ —
竹迫の上町にある医音寺は明治初期に廃寺になってい
ますが、開基は長徳年中（995～998年）ともいわれ、
周辺の竹林から僧侶の墓石や板碑、菩薩などが発見され
ています。

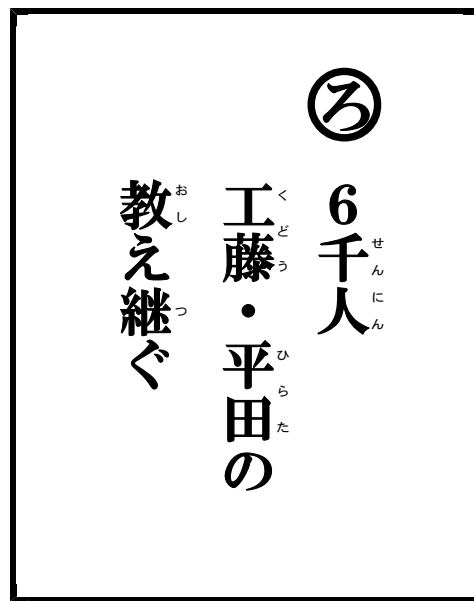
合志氏15代の合志親為の逆修碑や、本市でもっとも古
い明應2(1493)年の板碑等があります。

【駐車場】 竹迫みのり保育園駐車場
(訪問時間注意・駐車許可伺いが必要)

【所在地】 厳照寺から北側へ徒歩2分

【合志義塾】

【ろ】 6千人 工藤・平田の 教え継ぐ



私塾である合志義塾は、工藤左一と平田一十が、明治25(1892)年に合生の黒松で開塾し、昭和25(1950)年の閉塾までの58年間に6590人の子弟が学びました

近隣地域、県(国)外からも生徒が集まり、人づくりの教育を柱に、基礎教育や上級学校進学のための「農と心の教育」が行われました。

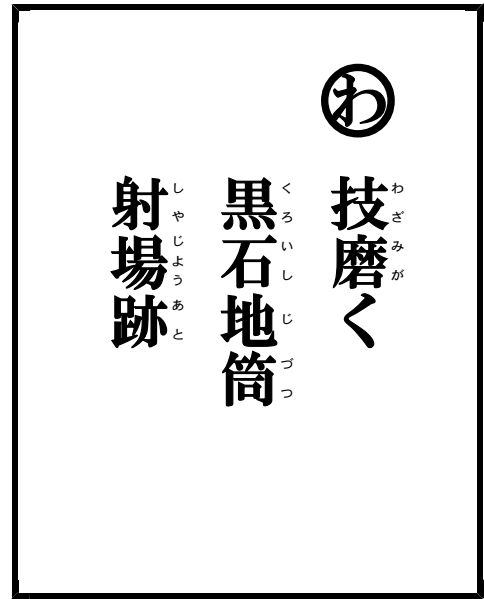
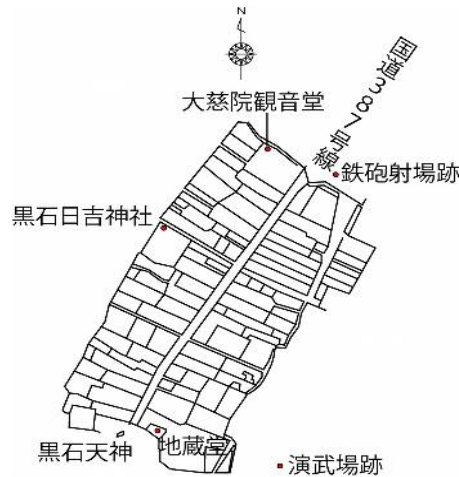
【駐車場】 合志義塾跡入口道路付近 (10台)

【所在地】 合生黒松3413番地

※私有地につき、訪問許可が必要。(連絡先 合志市生涯学習課 ☎248-5555)

【 黒石地筒鉄砲射場跡 】

【わ】 技磨く 黒石地筒 射場跡



寛永13(1636)年、豊後街道と菊池往還の間に5ヶ所の地筒(鉄砲隊)が配置されました。黒石地筒はその一つで、普段は農耕に従事しながら、月に5日ほど熊本城内で業務にあたりました

当時、ここには盛土した的である二つの弾止め(築山)があり、そこからは鉄砲弾が出土しました。カルタの地図は、地筒配置当時の黒石です。地図の右上に「鉄砲射場跡」があります。

【駐車場】 ありません

【所在地】 黒石駅 西側